



BAC のアンインストール

この章では、Broadband Access Center (BAC) のアンインストール方法について説明します。

この章に記載された手順を実行すると、RDU、Network Registrar 拡張、DPE、および KDC がアンインストールされますが、Network Registrar アプリケーションはアンインストールされません。BAC をアンインストールする前に、Network Registrar の BAC 設定を手動で削除する必要があります。

アンインストール プログラムは、インストール ディレクトリ (デフォルトのインストール ディレクトリは `/opt/CSCObpr`) にあるファイルをすべて削除します。また、RDU、KDC、SNMP エージェント、Tomcat、BAC エージェント、および DPE のプロセスを検出すると、シャットダウンして削除します。

アンインストール プログラムは、インストール ディレクトリ以外に格納されているファイルは削除しません。たとえば、コンポーネント インストールでは、データベース ディレクトリとデータベース トランザクション ログ ディレクトリが `/var/CSCObpr` の下に置かれます。これらのファイルは手作業で削除する必要があります (ここでは、これらのファイルの削除方法について説明します)。ただし、ラボ インストールの場合のように、ホーム、データ、およびデータベース トランザクション ログを同じ場所にインストールするように選択した場合は、アンインストールを継続するとデータおよびログ ファイルが削除されるという警告が表示されます。また、Network Registrar ディレクトリ内のファイルは削除されません。



注意

BAC 拡張を使用するように Network Registrar サーバを設定したあとに、BAC をアンインストールした場合は、ネットワークが適切に機能しなくなります。BAC プログラムを完全にアンインストールするには、Network Registrar 内の BAC 拡張をアンインストールする必要があります。

この章で取り上げる事項は次のとおりです。

- [BAC のアンインストール \(p.8-2\)](#)
- [アンインストール後の作業 \(p.8-5\)](#)

BAC のアンインストール

ここでは、BAC のアンインストール手順について説明します。

BAC をアンインストールしたら、データ ディレクトリとデータベース トランザクション ログ ディレクトリを手作業で削除します。「アンインストール後の作業」(p.8-5) を参照してください。

BAC は 2 つのモードでアンインストールできます。

- CLI からのアンインストール (p.8-2)
- GUI からのアンインストール (p.8-3)

CLI からのアンインストール



注意

ラボ環境から BAC をアンインストールすると、ユーザの確認に基づいて、データベースが自動的に削除されます。データベースの誤った削除や予期せぬ削除を防止するために、データベース ファイルおよびログ ファイルをコピーまたはバックアップしてください (『Cisco Broadband Access Center Administrator Guide, 2.7.1』を参照)。

Command-Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) から BAC をアンインストールする手順は、次のとおりです。

ステップ 1 `root` としてログインします。

ステップ 2 Network Registrar サーバの BAC 拡張の設定を手動で削除します。この処理は、`nrcmd` がインストールされていて、Network Registrar に接続された任意のサーバから実行できます。



(注)

この手順に記載されている `NR_HOME` パスは、Network Registrar インストール ディレクトリ (デフォルトのインストール ディレクトリは `/opt/nwreg2`) のあとに、システムにインストールされた Network Registrar バージョンに応じて `/regional` または `/local` ディレクトリを付加したものと定義されています。たとえば、以下のバージョンがインストールされているとします。

- バージョン 6.1 以上の場合、ローカル クラスタには `/opt/nwreg2/local/` を、リージョナル クラスタには `/opt/nwreg2/regional` を使用します。
- 6.1 より前のバージョンの場合、`/opt/nwreg2/local` を使用します。

a. Network Registrar 設定から BAC 拡張をアンインストールするには、次のように入力します。

```
# NR_HOME/usrbin/nrcmd -N admin -P changeme -b <
BPR_HOME/cnr_ep/bin/bpr_cnr_disable_extpts.nrcmd
```

b. DHCP サーバをリロードするには、次のように入力します。

```
# /etc/init.d/nwreglocal stop
# /etc/init.d/nwreglocal start
```

または、次のように入力します。

```
# NR_HOME/usrbin/nrcmd -N admin -P changeme "dhcp reload"
```

- c. Network Registrar 拡張ディレクトリから BAC 拡張を削除するには、次のように入力します。

```
# rm -f NR_HOME/extensions/dhcp/dex/libbprextensions.so
```

- ステップ3** CLI コマンドで、次のように入力します。

```
# BPR_HOME/_uninst/uninstall.bin -console
```



(注) ラボ インストールをアンインストールしている場合は、ラボ環境のホーム ディレクトリ内の BAC データベースを削除するかどうかを確認するように要求されます。ホーム ディレクトリは、デフォルトで `/opt/CSCOopr` です。アンインストールを継続するには、**y** を入力して、**Enter** キーを押します。

次の情報が表示されます。

```
Welcome to the Uninstallation Program
```

```
Press Enter to uninstall Cisco Broadband Provisioning Registrar from your system.
```

```
Press Enter to Continue or 'q' to Quit:
```

- ステップ4** **Enter** キーを押して、アンインストールを開始します。

- ステップ5** アンインストールが終了したら、次のメッセージが表示されます。

```
Cisco Broadband Provisioning Registrar was Uninstalled
```

```
Cisco Broadband Provisioning Registrar files were uninstalled successfully.
```

```
Press Enter to finish:
```

Enter キーを押して、プログラムを終了します。

GUI からのアンインストール

Graphical User Interface (GUI; グラフィカル ユーザ インターフェイス) から BAC をアンインストールする手順は、次のとおりです。

- ステップ1** `root` としてログインします。

- ステップ2** Network Registrar サーバの BAC 拡張の設定を手動で削除します。この操作は、`nrcmd` がインストールされていて、Network Registrar に接続された任意のサーバから実行できます。



(注) この手順に記載されている `NR_HOME` パスは、Network Registrar インストール ディレクトリ (デフォルトのインストール ディレクトリは `/opt/nwreg2`) のあとに、システムにインストールされた Network Registrar バージョンに応じて `/regional` または `/local` ディレクトリを付加したものと定義されています。たとえば、以下のバージョンがインストールされているとします。

- バージョン 6.1 以上の場合は、ローカル クラスタには `/opt/nwreg2/local/` を、リージョナル クラスタには `/opt/nwreg2/regional` を使用します。
- 6.1 より前のバージョンの場合は、`/opt/nwreg2/local` を使用します。

a. Network Registrar 設定から BAC 拡張をアンインストールするには、次のように入力します。

```
# NR_HOME/usrbin/nrcmd -N admin -P changeme -b <
BPR_HOME/cnr_ep/bin/bpr_cnr_disable_extpts.nrcmd
```

b. DHCP サーバをリロードするには、次のように入力します。

```
# /etc/init.d/nwreglocal stop
# /etc/init.d/nwreglocal start
```

または、次のように入力します。

```
# NR_HOME/usrbin/nrcmd -N admin -P changeme "dhcp reload"
```

c. Network Registrar 拡張ディレクトリから BAC 拡張を削除するには、次のように入力します。

```
# rm -f NR_HOME/extensions/dhcp/dex/libbprextensions.so
```

ステップ 3 BAC プログラムがインストールされているホーム ディレクトリに移動します。デフォルトのディレクトリは `/opt/CSCObpr` です。

ステップ 4 CLI のプロンプトで、`_uninst` ディレクトリに移動し、`uninstall.bin` スクリプトを実行します。



(注) ラボ インストールをアンインストールしている場合は、ラボ環境のホーム ディレクトリ内の BAC データベースを削除しようとしていることを示す警告が表示されます。アンインストールを継続するには **Yes** をクリックします。

ステップ 5 アンインストールプログラムの Welcome 画面が表示されます。 **Next** をクリックします。

ステップ 6 アンインストールプログラムが BAC ファイルの削除を開始します。アンインストールが完了すると、アンインストールに成功したことを示すメッセージが表示されます。 **Finish** をクリックして、アンインストールプログラムを終了します。

アンインストール後の作業

BAC をアンインストールしたら、データ ディレクトリとデータベース トランザクション ログ ディレクトリを手動で削除する必要があります。

これらのディレクトリを削除するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 *root* としてログインします。

ステップ 2 データ ディレクトリとデータベース トランザクション ログ ディレクトリを削除します (デフォルトのディレクトリはどちらも */var/CSCObpr* です)。

次に入力例を示します。

```
# rm -rf /var/CSCObpr
```

データ ディレクトリとデータベース トランザクション ログ ディレクトリが削除されます。

■ アンインストール後の作業